

世界が進むチカラになる。



環境省請負業務

**令和7年度
循環型ファッションの推進方策
に関する調査業務**

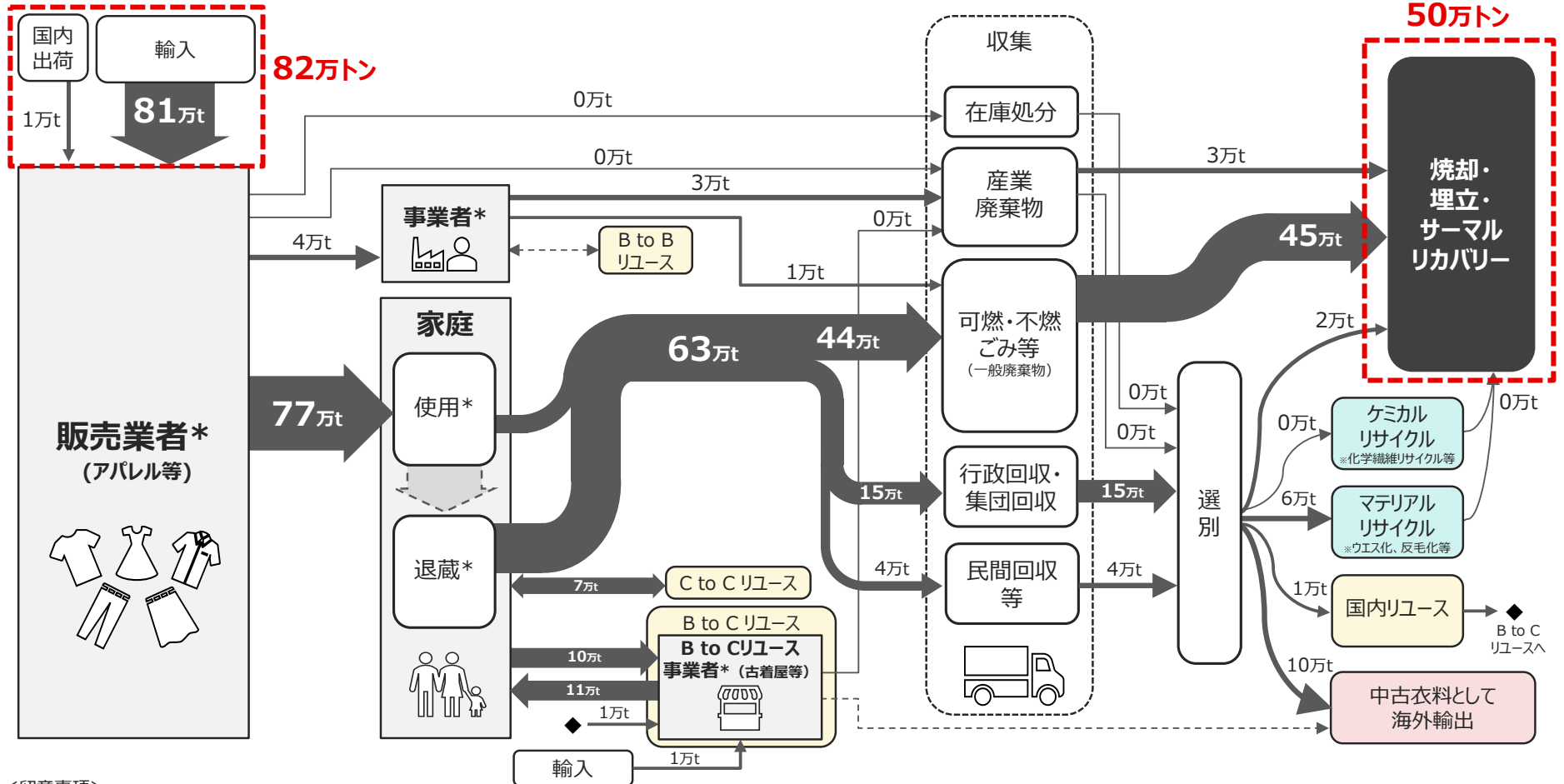
～2025年版 衣類のマテリアルフロー～

令和8年3月

2025年版 衣類のマテリアルフロー

(注) 本フローは、2025年時点で把握可能な最新データを用いて作成されており、「2025年に作成されたフロー」という位置づけである。必ずしも、2025年時点の実情が反映されたものでない点に注意が必要である。

- 衣類の国内新規供給量は計82万トン。
- その約6割に相当する計50万トンが、事業所及び家庭から手放され、**焼却等により処理されていると推計された。**



<留意事項>

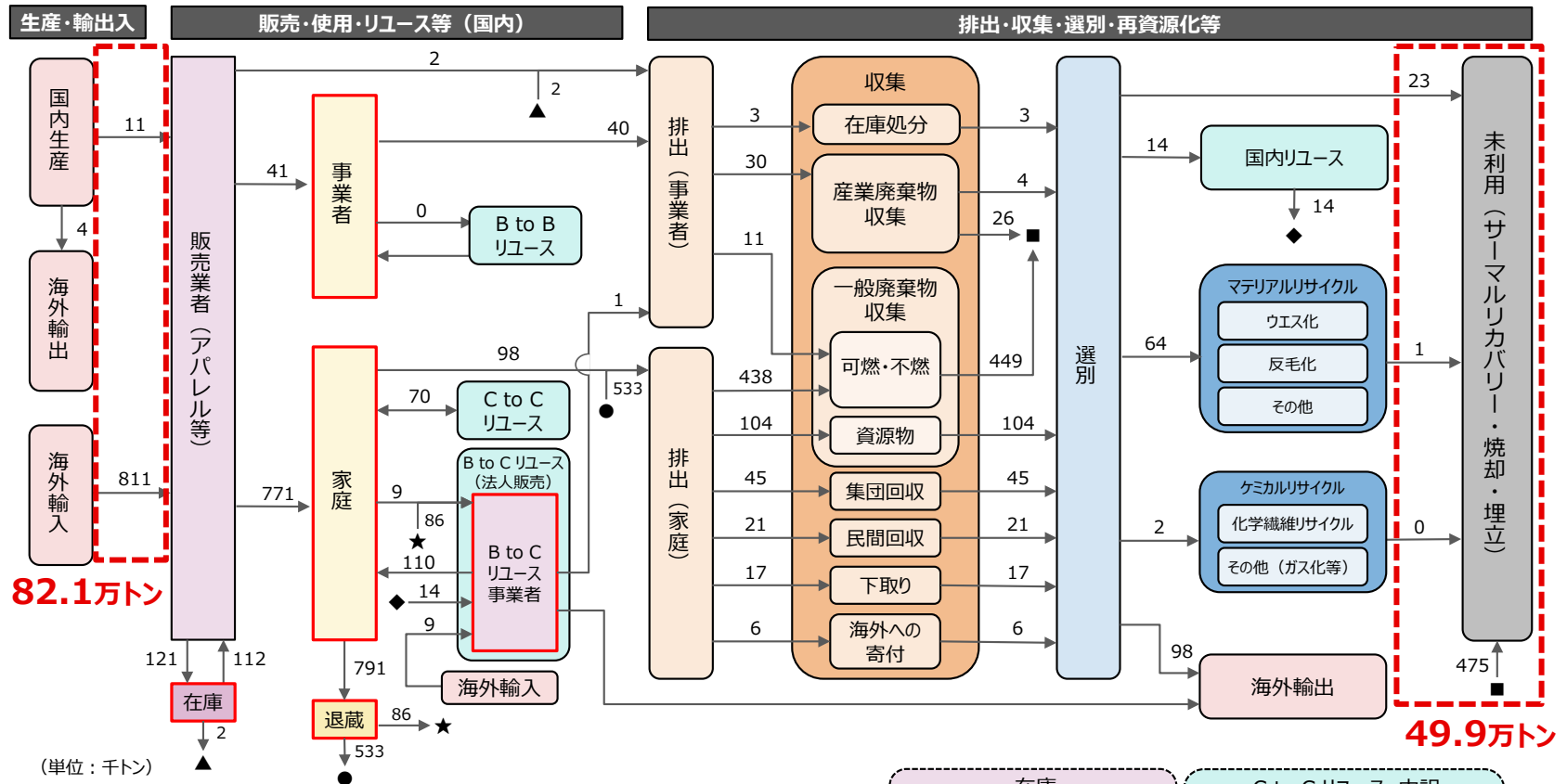
- ※ 「*」印のついた主体に投入された衣類は、在庫・使用・退蔵等を理由に一定時間ストックされた後、排出されるため、推計対象年におけるインプットとアウトプットの値は一致せず、その差分がストックの年間増加量/減少量となる。
- ※ 「C to C リユース」とは、親類や友人への譲渡、バザー、フリーマーケット（オフライン）、フリマアプリ、ネットオークションを指す。
- ※ 「民間回収等」は、民間回収・下取り・下取り・海外への寄付を含む。
- ※ 点線（- ->）は値が不明なフロー。

2 ※ 各合計値は、四捨五入の関係で和が一致しない場合がある。

2025年版 衣類のマテリアルフロー（詳細版）

（注）本フローは、2025年時点で把握可能な最新データを用いて作成されており、「2025年に作成されたフロー」という位置づけである。必ずしも、2025年時点の実情が反映されたものでない点に注意が必要である。

- 衣類の国内新規供給量は計82.1万トン。
- その約6割に相当する計49.9万トンが、事業所及び家庭から手放され、**焼却等により処理されている**と推計された。



※ 赤枠の主体に投入された衣類は、在庫（販売中含む）・使用・退蔵等を理由に一定時間ストックされた後、排出される。そのため、推計対象年におけるインプットとアウトプットの値は一致せず、その差分がストックの年間増加量/減少量となる。

| 在庫 | |
|-----------------------|--|
| ● 販売業者（アパレル等）の在庫 | |
| ● B to Bリユースを行う事業者の在庫 | |
| ● B to Cリユース事業者の在庫 | |

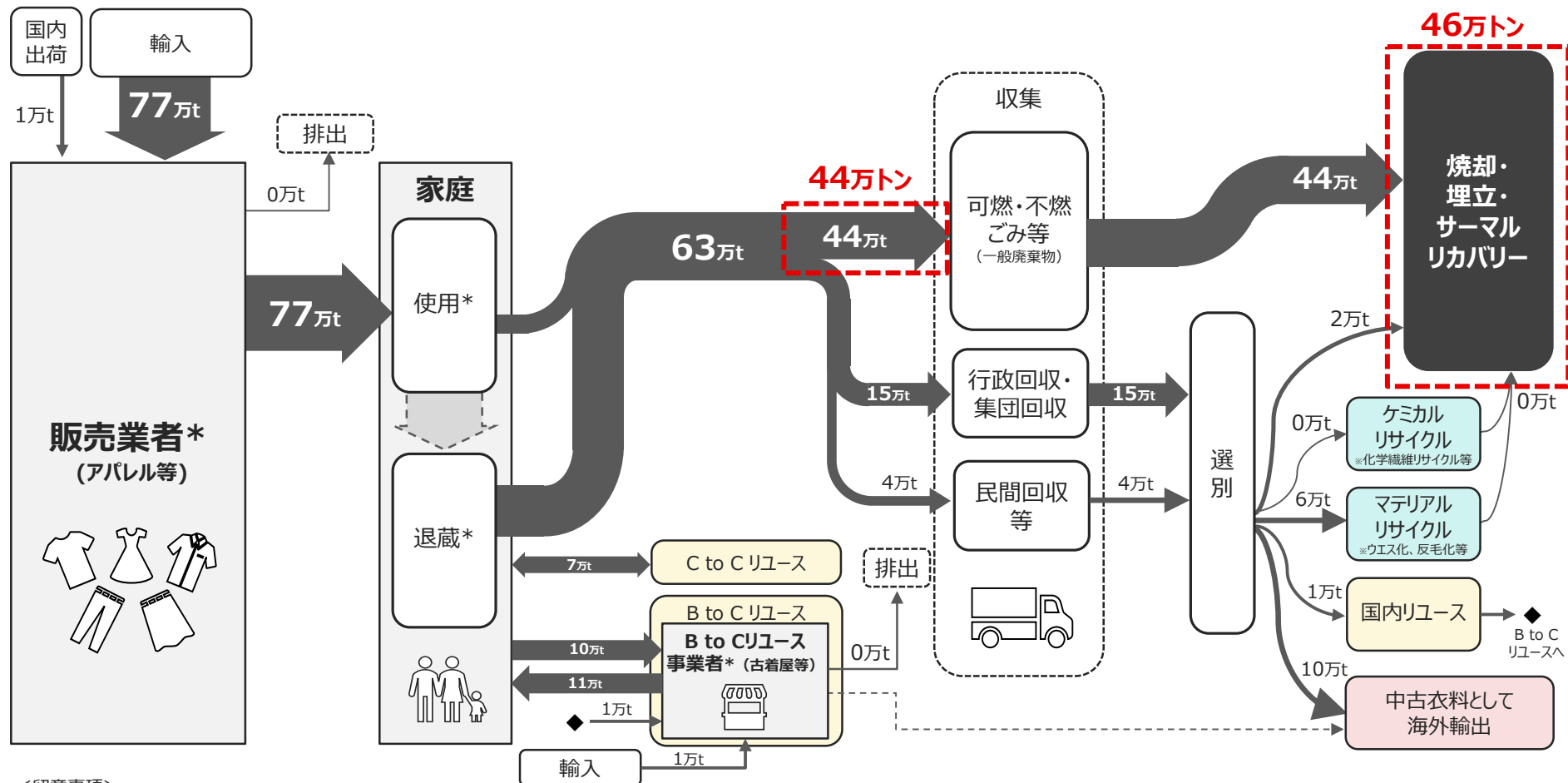
| C to Cリユース 内訳 | |
|-------------------|------|
| ● 親類や友人への譲渡 | : 23 |
| ● バザー | : 12 |
| ● フリーマーケット（オフライン） | : 4 |
| ● フリマアプリ | : 24 |
| ● ネットオークション | : 7 |

| 使用・退蔵 | |
|----------|--|
| ● 家庭での使用 | |
| ● 家庭での退蔵 | |
| ● 事業者の使用 | |

2025年版 衣類のマテリアルフロー

(注) 本フローは、2025年時点で把握可能な最新データを用いて作成されており、「2025年に作成されたフロー」という位置づけである。必ずしも、2025年時点の実情が反映されたものでない点に注意が必要である。

- 家庭への投入・家庭からの排出に着目すると、44万トンが可燃・不燃ごみ等として排出されている。
- **家庭から手放され、最終的に焼却等により国内で処理される量は、計46万トンと推計された。**



<留意事項>

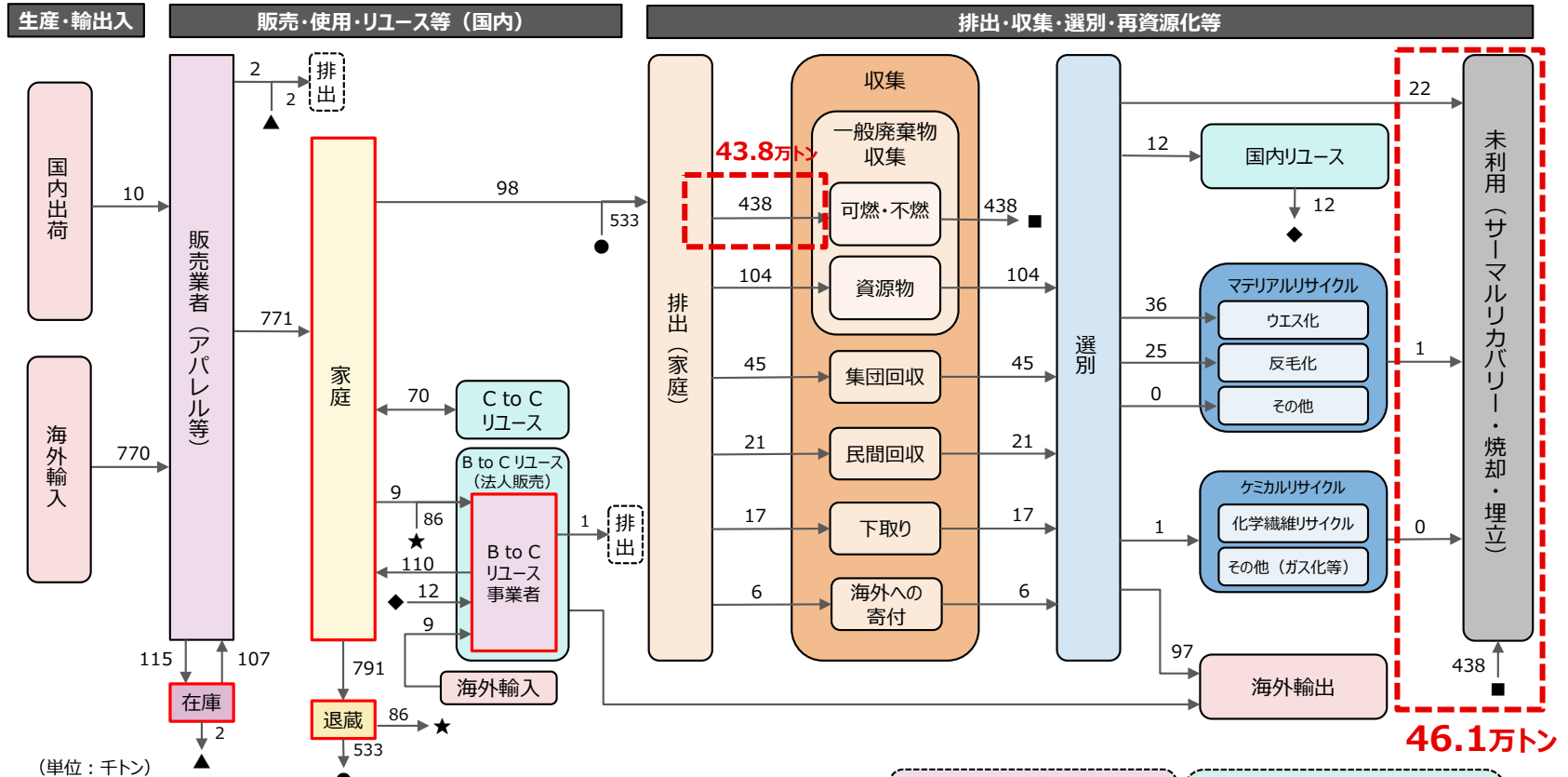
- ※ 「*」印のついた主体に投入された衣類は、在庫・使用・退蔵等を理由に一定時間ストックされた後、排出されるため、推計対象年におけるインプットとアウトプットの値は一致せず、その差分がストックの年間増加量/減少量となる。
- ※ 「C to C リユース」とは、親類や友人への譲渡、バザー、フリーマーケット（オフライン）、フリマアプリ、ネットオークションを指す。
- ※ 「民間回収等」は、民間回収・下取り・下取り・海外への寄付を含む。
- ※ 点線（- ->）は値が不明なフロー。

4 ※ 各合計値は、四捨五入の関係で和が一致しない場合がある。

2025年版 衣類のマテリアルフロー (詳細版)

(注) 本フローは、2025年時点で把握可能な最新データを用いて作成されており、「2025年に作成されたフロー」という位置づけである。必ずしも、2025年時点の実情が反映されたものでない点に注意が必要である。

- 家庭への投入・家庭からの排出に着目すると、43.8万トンが可燃・不燃ごみ等として排出されている。
- **家庭から手放され、最終的に焼却等により国内で処理される量は、計46.1万トンと推計された。**
 - なお、2024年版以降に推計方法の見直しを実施しているため、単純な経年比較ができないことには注意が必要である。



※ 赤枠の主体に投入された衣類は、在庫（販売中含む）・使用・退蔵等を理由に一定時間ストックされた後、排出される。
 そのため、推計対象年におけるインプットとアウトプットの値は一致せず、その差分がストックの年間増加量/減少量となる。

| 在庫 | |
|--------------------|--|
| ● B to Cリユース事業者の在庫 | |

| 使用・退蔵 | |
|----------|--|
| ● 家庭での使用 | |
| ● 家庭での退蔵 | |

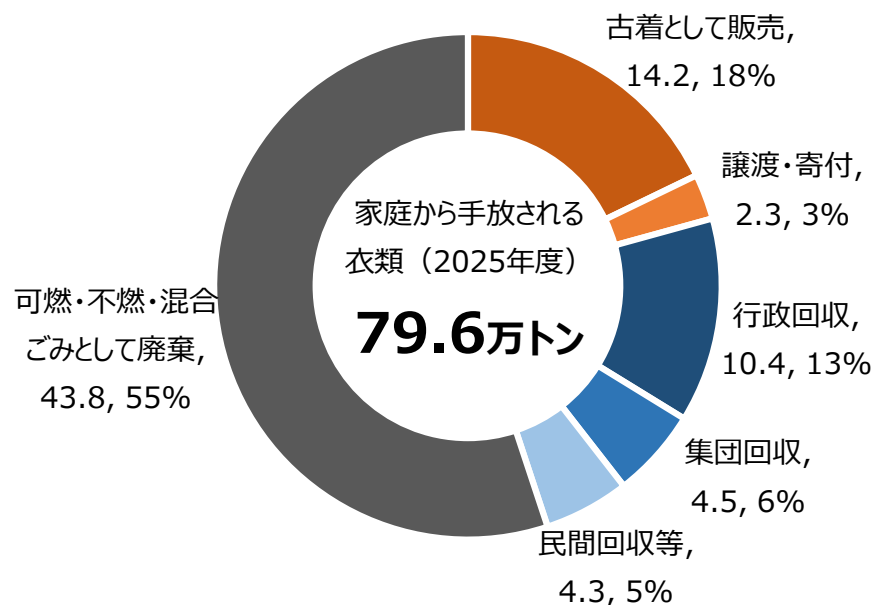
| C to Cリユース 内訳 | |
|--------------------|------|
| ● 親類や友人への譲渡 | : 23 |
| ● バザー | : 12 |
| ● フリーマーケット (オフライン) | : 4 |
| ● フリマアプリ | : 24 |
| ● ネットオークション | : 7 |

(参考) 家庭から手放された衣類の行先の割合

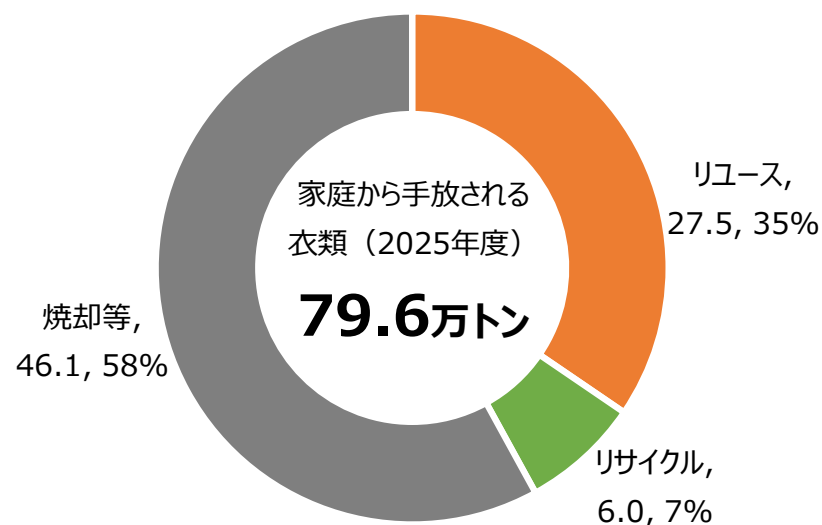
- 家庭から手放された衣類の行先の割合は、「可燃・不燃・混合ごみとして廃棄」が**55%**と最も割合が高く、「古着として販売」が**18%**、「行政回収」が**13%**と続いた。
- リユース/リサイクルの割合は、リユースが**35%**、リサイクルが**7%**であった。

家庭から手放された衣類の行先の割合

家庭から手放された衣類のリユース/リサイクルの割合



※家庭から手放される衣類の量は、「リユースショップ等へ販売した量」「C to Cリユース」「家庭から回収・収集される衣類の総量」の合計値
 ※「民間回収等」には、民間回収、下取り、海外への寄付を含む。

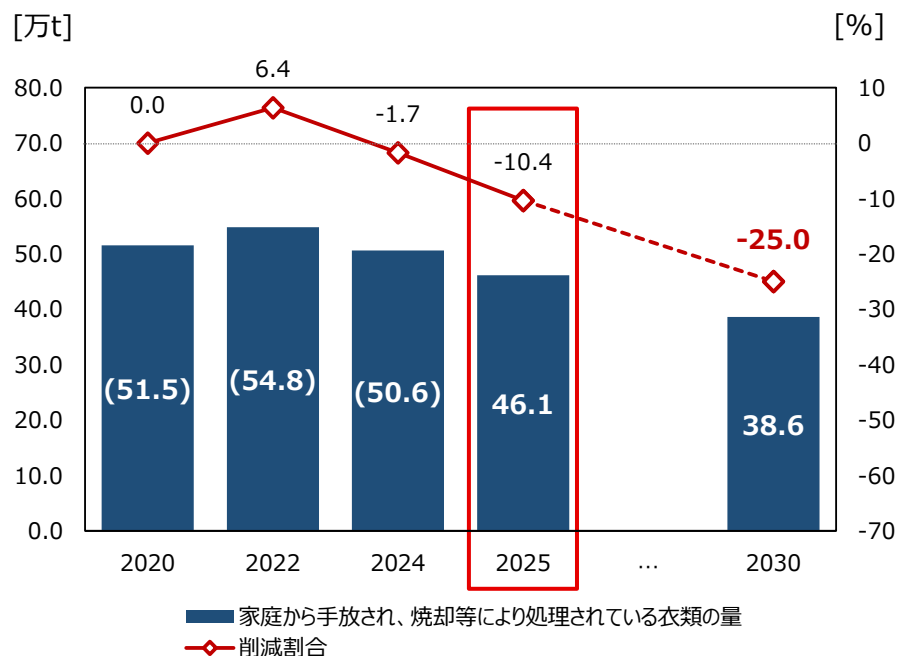


※家庭から手放される衣類の量は、「リユースショップ等へ販売した量」「C to Cリユース」「家庭から回収・収集される衣類の総量」の合計値
 ※「リユース」には、家庭からリユース事業者（古着屋等）への販売、C to Cリユース、故繊維事業者によるリユース（海外含む）を含む。

(参考) 家庭から手放され、焼却等により処理されている衣類の量

- 2025年版の衣類のマテリアルフローの作成の結果、家庭から手放され、焼却等により処理されている衣類の量は46.1万トンと推計された。2030年度に向けて、さらに7.5万トンの削減が必要となる。

家庭から手放され、焼却等により処理されている衣類の量の推計結果



<推計方法の概要>

家庭から手放され、焼却等により処理されている衣類の量

- = A : 生活系可燃・不燃・混合ごみ量
- × B : 可燃・不燃・混合ごみに占める繊維類の割合
- × C : 可燃・不燃・混合ごみの繊維類に占める衣類の割合
- + D : 家庭から行政回収・集団回収・民間回収等により回収された量
- × (E : 未利用割合 + F : リサイクル割合 × 残渣割合)

(注) グラフ中の値を()で示している2020～2024年度の推計値については、2025年度の推計と単純比較できないことに注意が必要である。理由は以下のとおり。

- ✓ 2024年以降に推計方法の見直しを実施しており、2020年・2022年版の値とは単純な経年比較ができない。
- ✓ 「繊維類に占める衣類の割合(上式のC項)」は、環境省「容器包装廃棄物の使用・排出実態調査の概要」において2024年度から調査が開始されている。本組成データは変動を含むことから、過去5年間等の移動平均により中期的なトレンドを把握することが望ましいが、2024年度は1か年の調査結果、2025年度は2か年の調査結果の平均値を採用しており、変動が十分に吸収できていないことが考えられる。今後の調査データの蓄積により、変動が吸収されることが期待されることから、中長期的に推移を確認していくこととする。

衣類のマテリアルフローの 検討の概要

マテリアルフローの作成の概要

作成の経緯

- 環境省では2020年度より、アンケート結果や統計情報等を収集・整理し、衣類の製造から廃棄までに係るマテリアルフローを作成。2024年度には、推計方法等の精査を行った。2025年度は、2024年度からの調査を継続、数値の更新等を行った。

本調査におけるマテリアルフローの定義・作成目的

- 本調査におけるマテリアルフローとは、「日本国内において、製品が市場に投入・供給されてから処理をされるまでの工程」を示している。本マテリアルフローを作成する目的としては、以下①・②と設定している。
 - ① 定期的な更新の過程で、特定のフローの推計結果（特に、家庭から廃棄される衣類の量）を定点観測すること
 - ② ライフサイクル全体におけるホットスポット（優先的に対策が必要な箇所）を特定し、政策検討の参考材料とすること

<マテリアルフローにおける各種設定>

対象となる「衣類」の範囲

本フローでは「主たる素材が繊維類である被服（身体を包むもの）」を「衣類」の範囲とし、明確に範囲が設定可能なデータ・統計値については、以下の考えに基づいてデータを整理し、推計を実施している。

（例）パンツ類・その他下着・補整着・寝着類は、範囲に含む

（例）小物類（マフラー、手袋等）は、範囲に含まない

（例）主たる素材が革製・毛皮製の衣類（レザージャケット、毛皮のコート等）は範囲に含まない

マテリアルフローの時点

本フローは、2025年時点で把握可能な最新データを用いて作成されており、「2025年に作成されたフロー」という位置づけである。必ずしも2025年時点の実情が反映されたものでない点に注意が必要である。

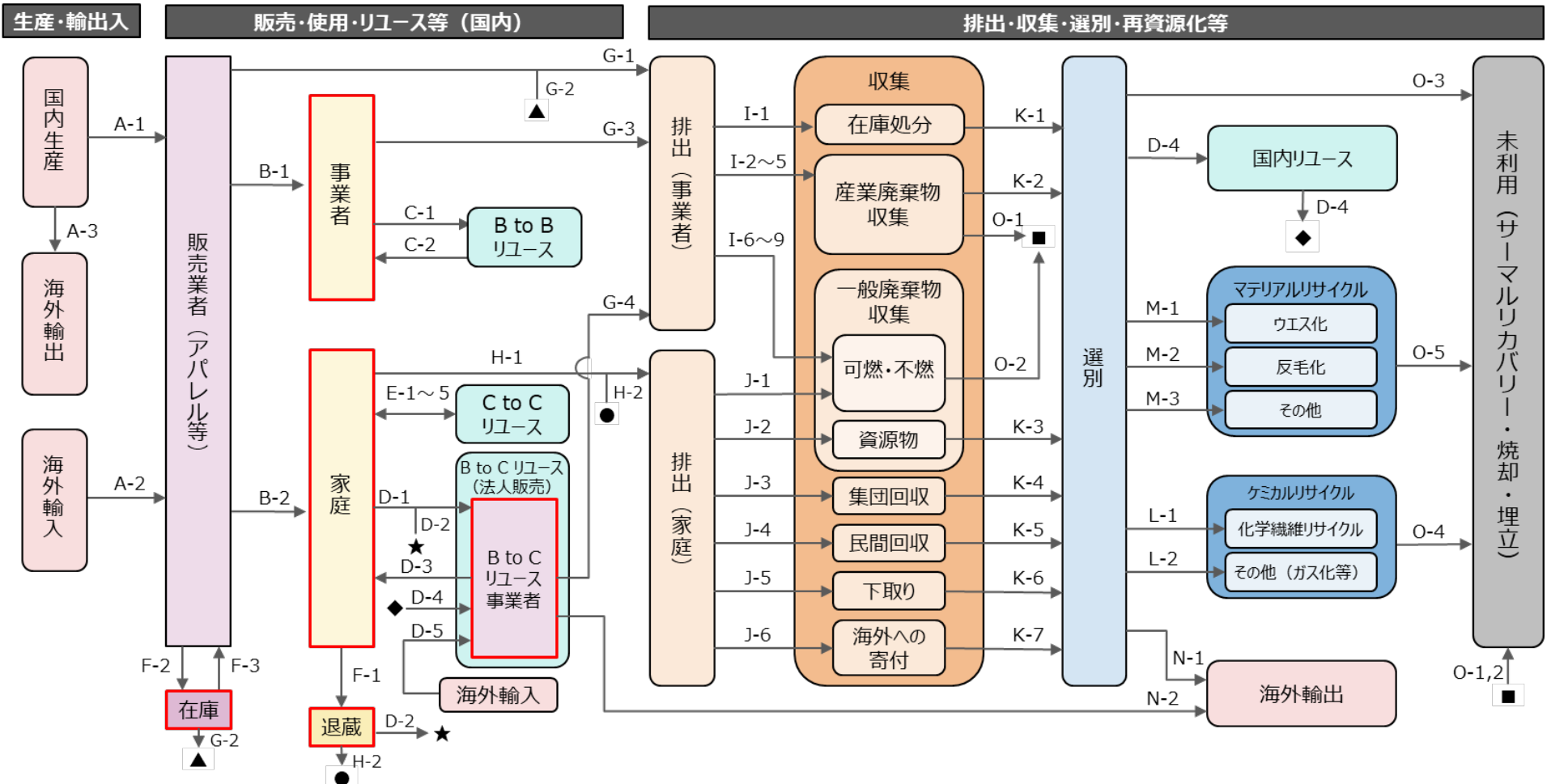
（例えば、衣類の排出の状況として参照している環境省「一般廃棄物処理実態調査」の統計値は、2025年においては2023年度実績となる。）

マテリアルフローの区分

本フローは、「生産・輸出入」「販売・使用・リユース等（国内）」「排出・収集・選別・再資源化等」の3つの区分について検討を行っている。詳細な見方については、次ページに記載してる。

衣類のマテリアルフローの見方 (1/2)

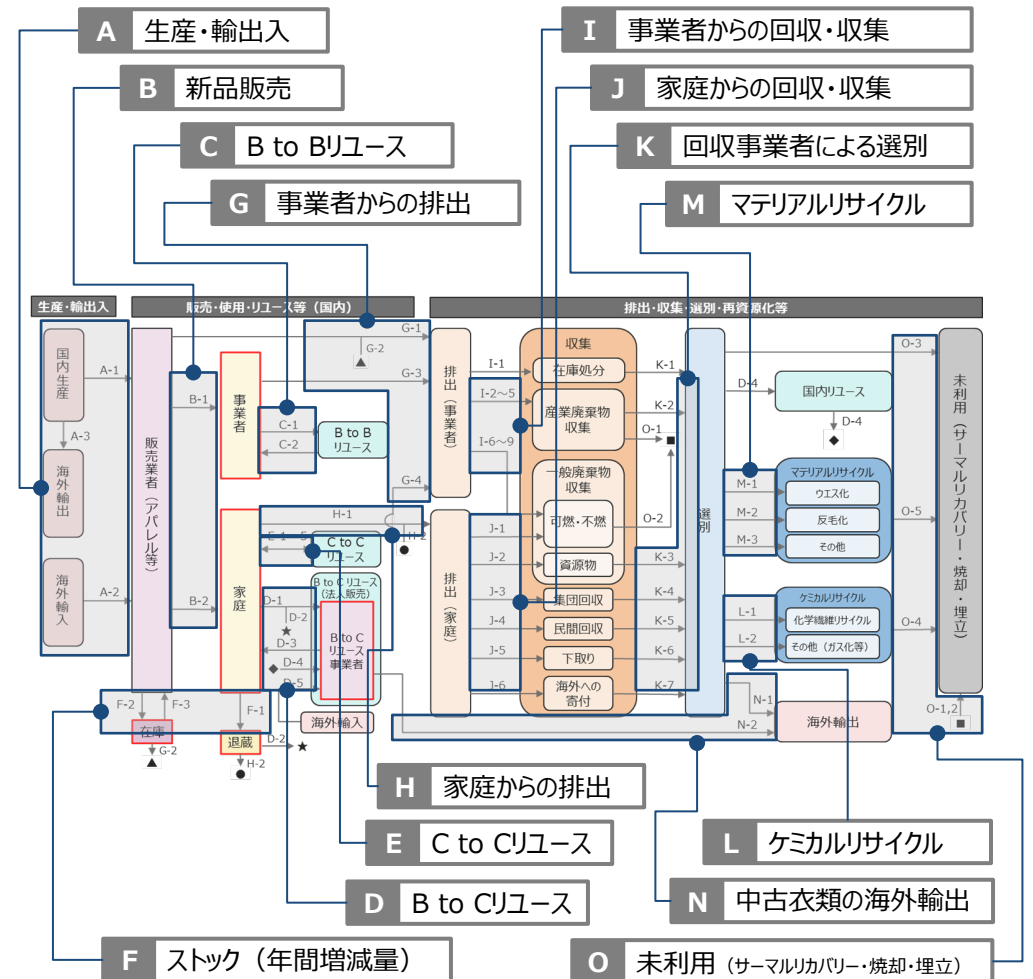
- マテリアルフローは、衣類の流れを示す矢印 (→) と、フローに介在する主体 (□) やプロセス (○) から構成される。
- 基本的には、主体・プロセスへと投入される量 (Input) と排出される量 (Output) が釣り合うように作成されているが、釣り合わない場合 (赤枠) においては、その主体・プロセスにおいてストックされている衣類が増減していることを意味する。



衣類のマテリアルフローの見方 (2/2)

■ 各フローは、ライフサイクルの段階として類似する区分ごとに、「A」～「O」の15種類の番号で整理し、推計を行っている。

<マテリアルフローにおける区分>



11 ※家庭への投入・家庭からの排出に着目した「家庭系フロー」については、A～Oの各記号に' (ダッシュ)』をつけて表現した。(例：家庭系の「A」のフローは「A'」)

【参考】 各項目の算出方法

A : 生産・輸出入

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|------------------|--------|-----|---------------|---|-----------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| A-1 | 新品衣類国内出荷 | | kt | 11 | 国内生産点数（ニット製外衣+ニット製下着・補正着・寝具類+織物製外衣+織物製下着・補正着・寝具類）×（輸入量÷輸入点数）-新品衣類輸出（A-3） | | - |
| | | 国内生産点数 | 点 | 60,011,912 | 把握可能な最新データを参照（2025年は2024年実績） | 経済産業省「生産動態統計」 | A |
| | | 輸入量 | kt | 811 | 国内生産点数とあわせて、2024年実績を参照し、以下の考え方で推計。 | 日本貿易統計（第61,62類） | A |
| | | 輸入点数 | 点 | 3,461,762,339 | | | |
| A-2 | 新品衣類輸入 | 輸入量 | kt | 811 | 第61類輸入量（61.11の一部、61.15~61.17は除く）+第62類輸入量（62.09の一部、62.12~62.17は除く） | | |
| A-3 | 新品衣類輸出 | 輸出量 | kt | 4 | 国内生産点数とあわせて、2024年実績を参照し、以下の考え方で推計。 第61類輸出量（61.11の一部、61.15~61.17は除く）+第62類輸出量（62.09の一部、62.12~62.17は除く） | | |
| A | 国内新規供給量（A-1+A-2） | | kt | 821 | 国内出荷量+輸入量 | | - |

<日本貿易統計（第61,62類）における61.11、62.09の範囲>
 衣類ではなく、その他衣類及び付属品として分類している61.11、62.09の内訳は以下の通り。
61.11（乳児用の衣類及び衣類附属品（メリヤス編み又はクロセ編みのものに限る。））
 6111.20-150、6111.20-200、6111.20-210、6111.20-295、6111.30-150、6111.30-210、6111.30-295、6111.90-100、6111.90-210、6111.90-290
62.09（乳児用の衣類及び衣類附属品）
 6209.20-150、6209.20-221、6209.30-150、6209.30-221、6209.90-150、6209.90-221

A' : 生産・輸出入

<データ精度>

- A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
- B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
- C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
- D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|------|---------------------|----------------|-----|-------|--|--------------------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| A-1' | 新品衣類国内出荷 | | kt | 10 | 新品衣類国内出荷 (A-1) × (1 - 業務用比率) | | - |
| | | 新品衣類国内出荷 (A-1) | kt | 11 | | | - |
| A-2' | 新品衣類輸入 | 輸入量 | kt | 770 | 新品衣類輸入 (A-2) × (1 - 業務用比率) | | - |
| | | 新品衣類輸入 (A-2) | kt | 811 | | | - |
| | | 業務用比率 | % | 5% | 国内ユニフォーム市場規模 (5,254億円) ÷ 国内繊維市場規模 (10兆4,266億円) | 矢野経済研究所「繊維白書」 矢野経済研究所「ユニフォーム市場年鑑」 | D |
| A' | 国内新規供給量 (A-1'+A-2') | | kt | 780 | | | - |

B : 新品販売

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|--------------|--------------------------------|-----|-------|--|--------------------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| B-1 | 事業者向け新品衣類の販売 | | kt | 41 | 家庭・事業所への販売量 (B) × 業務用比率 | | - |
| B-2 | 家庭向け新品衣類の販売 | | kt | 771 | 家庭・事業所への販売量 (B) × (1 - 業務用比率) | | - |
| | | 業務用比率 | % | 5% | 国内ユニフォーム市場規模 (5,254億円) ÷ 国内繊維市場規模 (10兆4,266億円) | 矢野経済研究所「繊維白書」 矢野経済研究所「ユニフォーム市場年鑑」 | D |
| B | 家庭・事業所への販売量 | | kt | 811 | 国内新規供給量 (A-1+A-2) × 消化率 (当期仕入分) + 販売業者 (アパレル等) の期首在庫からの投入量 (F-3) | | - |
| | | 国内新規供給量 (A-1+A-2) | kt | 821 | | | - |
| | | 消化率 (当期仕入) | % | 85.1% | 2024年度の当期仕入の消化率について、当期仕入の量の回答を基に重みづけ平均を取った結果 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 販売業者 (アパレル等) の期首在庫からの投入量 (F-3) | kt | 112 | | | - |

C : B to Bリユース

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|------------------------------|-------------------|-----|-------|---|---|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| C-1 | B to Bリユースを行う事業者における中古衣類の仕入れ | | kt | 0 | 事業者向け新品衣類の販売（B-1）×ユニフォームのリユース率 | | - |
| | | 事業者向け新品衣類の販売（B-1） | kt | 41 | | | - |
| | | ユニフォームのリユース率 | % | 0.9% | 排出者の排出割合（2021年度調査）と回収者の回収後の取扱割合（2023年度調査）を基にした推計値。 ※社数ベース | ・日本ユニフォーム協会「ユニフォーム業界のリサイクルに関する実態調査（2023年度）」 ・日本ユニフォームセンター「2021年度 意識調査「ユニフォームにおけるSDGsへの意識」」 | B |
| C-2 | B to Bリユースを行う事業者における中古衣類の販売 | | kt | - | 実態が不明であり、今年度は推計を行わない。 | | - |

D : B to Cリユース (1/2)

<データ精度>
 A: 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B: 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C: 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D: 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|---------|------------------------------------|---------------------------------|-----|-------|---|----------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| D-1 | 家庭からの中古衣類の販売（使用由来） | | kt | 9 | 家庭から手放される中古衣類衣類の総量 (D-1+D-2) × 家庭からのリユース向け排出のうち、非退蔵品の割合 | | - |
| | | 家庭から手放される中古衣類衣類の総量 (D-1+D-2) | kt | 95 | | | - |
| | | 家庭からのリユース向け排出のうち、非退蔵品の割合 | % | 10% | 2023年にリユース向けに排出された量のうち、使用由来の衣類の割合 | 環境省「令和6年度消費者アンケート（ストック調査）」 | B |
| D-2 | 家庭からの中古衣類の販売（退蔵由来） | | kt | 86 | 家庭から手放される中古衣類衣類の総量 (D-1+D-2) × 家庭からのリユース向け排出のうち、退蔵品の割合 | | - |
| | | 家庭から手放される中古衣類衣類の総量 (D-1+D-2) | kt | 95 | | | - |
| | | 家庭からのリユース向け排出のうち、退蔵品の割合 | % | 90% | 2023年にリユース向けに排出された新品衣類のうち、退蔵由来の割合 | 環境省「令和6年度消費者アンケート（ストック調査）」 | B |
| D-1+D-2 | 家庭からの中古衣類の販売（合計） | | kt | 95 | 消費者アンケートを基にした推計値×統計値への補正係数 | | - |
| | | 消費者アンケートを基に推計したリユースショップへの販売量 | kt | 79 | 消費者アンケートより性別年代別にウエイトバック集計し、1人あたりの枚数を推計。日本全国の人口（2025年住民基本台帳）を基に、全国に拡大推計。 | 環境省「令和7年度消費者アンケート」 | B |
| | | 統計値への補正係数 | % | 120% | 集団回収量（布類）÷消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | | - |
| D-3 | B to Cリユース事業者（リユースショップ）における中古衣類の販売 | | kt | 110 | 消費者アンケートを基にした推計値×統計値への補正係数 | | - |
| | | 消費者アンケートを基に推計したリユースショップからの購入量 | kt | 91 | 消費者アンケートより性別年代別にウエイトバック集計し、1人あたりの枚数を推計。日本全国の人口（2025年住民基本台帳）を基に、全国に拡大推計。 | 環境省「令和7年度消費者アンケート」 | B |
| | | 統計値への補正係数 | % | 120% | 集団回収量（布類）÷消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | | - |

D : B to Cリユース (2/2)

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|--|-------------------------------|-----|-------|---|------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| D-4 | 故繊維事業者・在庫処分業者が回収した衣類の国内リユース | | kt | 14 | 故繊維事業者が回収した衣類の国内リユース (D-4') ※家庭からの排出分+販売業者（アパレル等）の在庫処分業者への引き渡し（I-1） ×国内での再販割合 | | - |
| | | 故繊維事業者が回収した衣類の国内リユース (D-4') | kt | 12 | | | - |
| | | 販売業者（アパレル等）の在庫処分業者への引き渡し（I-1） | kt | 3 | | | - |
| | | 国内での再販割合 | % | 58% | 「国内での再販」と回答した割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| D-5 | 中古衣類の海外輸入 | | kt | 9 | 第63類輸入量（63.09 中古の衣類その他の物品） ※衣類だけでなく、身の回り品や毛布等も含まれる値であることに注意が必要。 | 日本貿易統計（第63類） | A |
| | B to Cリユース事業者（リユースショップ）の仕入れ（合計）（D-1+D-2+D-4+D-5） | | kt | 118 | | | - |

E : C to Cリユース (1/2)

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|-----------------|-----------------------------|-----|-------|---|--------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| E-1 | 親類や友人への譲渡 | | kt | 23 | 消費者アンケートを基にした推計値×統計値への補正係数 | | - |
| | | 消費者アンケートを基に推計した親類や友人への譲渡 | kt | 19 | 消費者アンケートより性別年代別にウエイトバック集計し、1人あたりの枚数を推計。日本全国の人口（2025年住民基本台帳）を基に、全国に拡大推計。 | 環境省「令和7年度消費者アンケート」 | B |
| | | 統計値への補正係数 | % | 120% | 集団回収量（布類）÷消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | | - |
| E-2 | バザー | | kt | 12 | 消費者アンケートを基にした推計値×統計値への補正係数 | | - |
| | | 消費者アンケートを基に推計したバザーへの譲渡 | kt | 10 | 消費者アンケートより性別年代別にウエイトバック集計し、1人あたりの枚数を推計。日本全国の人口（2025年住民基本台帳）を基に、全国に拡大推計。 | 環境省「令和7年度消費者アンケート」 | B |
| | | 統計値への補正係数 | % | 120% | 集団回収量（布類）÷消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | | - |
| E-3 | フリーマーケット（オフライン） | | kt | 4 | 消費者アンケートを基にした推計値×統計値への補正係数 | | - |
| | | 消費者アンケートを基に推計したフリーマーケットへの販売 | kt | 3 | 消費者アンケートより性別年代別にウエイトバック集計し、1人あたりの枚数を推計。日本全国の人口（2025年住民基本台帳）を基に、全国に拡大推計。 | 環境省「令和7年度消費者アンケート」 | B |
| | | 統計値への補正係数 | % | 120% | 集団回収量（布類）÷消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | | - |

E : C to Cリユース (2/2)

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|-------------------------|-------------------------------|-----|-------|---|--------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| E-4 | フリマアプリ | | kt | 24 | 消費者アンケートを基にした推計値×統計値への補正係数 | | - |
| | | 消費者アンケートを基に推計したフリマアプリへの販売量 | kt | 20 | 消費者アンケートより性別年代別にウエイトバック集計し、1人あたりの枚数を推計。日本全国の人口（2025年住民基本台帳）を基に、全国に拡大推計。 | 環境省「令和7年度消費者アンケート」 | B |
| | | 統計値への補正係数 | % | 120% | 集団回収量（布類）÷消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | | - |
| E-5 | ネットオークション | | kt | 7 | 消費者アンケートを基にした推計値×統計値への補正係数 | | - |
| | | 消費者アンケートを基に推計したネットオークションへの販売量 | kt | 6 | 消費者アンケートより性別年代別にウエイトバック集計し、1人あたりの枚数を推計。日本全国の人口（2025年住民基本台帳）を基に、全国に拡大推計。 | 環境省「令和7年度消費者アンケート」 | B |
| | | 統計値への補正係数 | % | 120% | 集団回収量（布類）÷消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | | - |
| E | C to Cリユース（合計） | | kt | 70 | 親類や友人への譲渡（E-1）+バザーの販売量（E-2）+フリーマーケット販売量（E-3）+フリマアプリの販売量（E-4）、ネットオークションの販売量（E-5） | | - |
| | 再販売（リユースショップ・古着屋・フリマなど） | | kt | 142 | リユースショップへの販売量（D-1+D-2）+バザーの販売量（E-2）+フリーマーケット販売量（E-3）+フリマアプリの販売量（E-4）、ネットオークションの販売量（E-5） | | - |

F : ストック (年間増減量)

<データ精度>
 A : 悉皆統計 (政府統計) に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ (消費者アンケート調査等) に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ (ヒアリング・文献等) に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|--------------------------|------------------------|-----|-------|---|-----------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| F-1 | 家庭での年間退蔵発生量 | | kt | 791 | 家庭への投入量 (新品・中古含む) × (新品衣類の退蔵発生量 (ストック調査) ÷ 新品衣類の家庭への投入量 (ストック調査)) | | - |
| | | 家庭への投入量 (新品・中古含む) | kt | 881 | 家庭向け新品衣類の販売 (B-2) + B to Cリユース事業者 (リユースショップ) における中古衣類の販売 (D-3) | | - |
| | | 新品衣類の家庭への投入量 (ストック調査) | kt | 799 | 2023年における家庭への新品衣類の投入量 | 環境省「令和6年度消費者アンケート (ストック調査)」 | B |
| | | 新品衣類の退蔵発生量 (ストック調査) | kt | 718 | 2023年に着用済みとなる新製品のうち、2023年に退蔵される量 | | |
| F-2 | 販売業者 (アパレル等) の年間在庫発生量 | | kt | 121 | 国内新規供給量 (A-1+A-2) × 未消化率 (当期仕入) × 次シーズンもう一度販売する割合 (当期仕入) | | - |
| | | 国内新規供給量 (A-1+A-2) | kt | 821 | | | - |
| | | 未消化率 (当期仕入) | % | 14.9% | 100%から「当期仕入の消化率 (当期仕入の量による重みづけ平均、85.1%)」を除いた割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 次シーズンもう一度販売する割合 (当期仕入) | % | 98.6% | 100%から「次のシーズンにもう一度販売する (99%)」と回答された割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| F-3 | 販売業者 (アパレル等) の期首在庫からの投入量 | | kt | 112 | 期首在庫の量 × 消化率 (期首在庫分) | | - |
| | | 国内新規供給量 (A-1+A-2) | kt | 821 | | | - |
| | | 当期仕入に対する期首在庫の比率 | % | 18.0% | 当期仕入の量に対する期首在庫の量 (回答者全体の合計量の比較) | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 期首在庫の量 (推計値) | kt | 148 | | | - |
| | | 消化率 (期首在庫) | % | 75.9% | 2024年度の期首在庫の消化率について、期首在庫の量の回答を基に重みづけ平均を取った結果 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |

F' : ストック (年間増減量)

<データ精度>

- A: 悉皆統計 (政府統計) に基づく推計
- B: 代表性・妥当性が比較的高いデータ (消費者アンケート調査等) に基づく推計
- C: 妥当性が比較的高いデータ (ヒアリング・文献等) に基づく推計
- D: 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|------|--------------------------|--------------------------------|-----|-------|--|--------------------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| F-2' | 販売業者 (アパレル等) の年間在庫発生量 | | kt | 115 | 販売業者 (アパレル等) の年間在庫発生量 (F-2) × (1 - 業務用比率) | | - |
| | | 販売業者 (アパレル等) の年間在庫発生量 (F-2) | kt | 121 | | | - |
| F-3' | 販売業者 (アパレル等) の期首在庫からの投入量 | | kt | 107 | 販売業者 (アパレル等) の期首在庫からの投入量 (F-3) × (1 - 業務用比率) | | - |
| | | 販売業者 (アパレル等) の期首在庫からの投入量 (F-3) | kt | 112 | | | - |
| | | 業務用比率 | % | 5% | 国内ユニフォーム市場規模 (5,254億円) ÷ 国内繊維市場規模 (10兆4,266億円) | 矢野経済研究所「繊維白書」 矢野経済研究所「ユニフォーム市場年鑑」 | D |

G : 事業者からの排出

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|----------------------------|--|-----|-------|--|--|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| G-1 | 販売業者（アパレル等）の排出（当期仕入由来） | | kt | 2 | 国内新規供給量×未消化率×（100%－来シーズンもう一度販売）（当期仕入分） | | - |
| | | 国内新規供給量（A-1+A-2） | kt | 821 | | | - |
| | | 未消化率（当期仕入） | % | 14.9% | 100%から「当期仕入の消化率（当期仕入の量による重みづけ平均、85.1%）」を除いた割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 次シーズンに販売しない割合（当期仕入） | % | 1.4% | 100%から「次のシーズンにもう一度販売する（99%）」を除いた割合 | | |
| G-2 | 販売業者（アパレル等）の排出（期首在庫由来） | | kt | 2 | 期首在庫の量×未消化率×（100%－来シーズンもう一度販売）（期首在庫分） | | - |
| | | 期首在庫の量（推計値） | kt | 148 | | | - |
| | | 未消化率（期首在庫） | % | 24.1% | 100%から「期首在庫の消化率（期首在庫の量による重みづけ平均、75.9%）」を除いた割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 次シーズンに販売しない割合（期首在庫） | % | 4.7% | 100%から「次のシーズンにもう一度販売する（95%）」を除いた割合 | | |
| G-3 | 事業者の排出 | | kt | 40 | 事業者向け新品衣類の販売（B-1）×ユニフォームの廃棄率 | | - |
| | | 事業者向け新品衣類の販売（B-1） | kt | 41 | | | - |
| | | ユニフォームの廃棄物収集に回る割合 | % | 99.1% | 産業廃棄物として収集される割合＋一般廃棄物として収集される割合（排出者の排出割合（2021年度調査）と回収者の回収後の取扱割合（2023年度調査）を基にした推計値。 ※社数ベース） | ・日本ユニフォーム協議会「ユニフォーム業界のリサイクルに関する実態調査（2023年度）」 ・日本ユニフォームセンター「2021年度 意識調査「ユニフォームにおけるSDGsへの意識」」 | B |
| | | | | | | | |
| G-4 | B to Cリユース事業者(リユースショップ)の排出 | | kt | 1 | リユースショップの販売量（D-1+D-2+D-4+D-5）×リユースショップの廃棄率 | | - |
| | | B to Cリユース事業者（リユースショップ）の仕入れ（合計）（D-1+D-2+D-4+D-5） | kt | 118 | | | - |
| | | リユースショップの廃棄率 | % | 0.7% | アパレル企業の期首在庫の廃棄率と同程度を仮定 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | D |

G' : 事業者からの排出

<データ精度>

- A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
- B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
- C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
- D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----------|------------------------|-----------------------------|-----|-------|--|--------------------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| G-1' | 販売業者（アパレル等）の排出（当期仕入由来） | | kt | 2 | 販売業者（アパレル等）の排出（当期仕入由来）×業務用比率 | | - |
| | | 販売業者（アパレル等）の排出（当期仕入由来）（G-1） | kt | 2 | | | - |
| | | 業務用比率 | % | 5% | 国内ユニフォーム市場規模（5,254億円）÷国内繊維市場規模（10兆4,266億円） | 矢野経済研究所「繊維白書」 矢野経済研究所「ユニフォーム市場年鑑」 | D |
| G-2' | 販売業者（アパレル等）の排出（当期仕入由来） | | kt | 2 | 販売業者（アパレル等）の排出（期首在庫由来）×業務用比率 | | - |
| | | 販売業者（アパレル等）の排出（期首在庫由来）（G-2） | kt | 2 | | | - |
| | | 業務用比率 | % | 5% | 国内ユニフォーム市場規模（5,254億円）÷国内繊維市場規模（10兆4,266億円） | | D |
| G-1'+G-2' | 販売業者（アパレル等）の排出 | | kt | 3 | | | - |

H : 家庭からの排出

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|--|----------------------------|-----|-------|---|----------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| H-1 | 家庭からの排出（使用由来） | | kt | 98 | 家庭から手放される衣類の総量（J-1～J-6の合計）×家庭からの廃棄のうち、非退蔵品の割合 | | - |
| | | 家庭から手放される衣類の総量（J-1～J-6の合計） | kt | 631 | | | - |
| | | 家庭からの排出のうち、非退蔵品の割合 | % | 15% | 2023年に排出された量のうち、使用由来の衣類の割合 | 環境省「令和6年度消費者アンケート（ストック調査）」 | B |
| H-2 | 家庭からの排出（退蔵由来） | | kt | 533 | 家庭から手放される衣類の総量（J-1～J-6の合計）×家庭からの廃棄のうち、退蔵品の割合 | | - |
| | | 家庭から手放される衣類の総量（J-1～J-6の合計） | kt | 631 | | | - |
| | | 家庭からの排出のうち、退蔵品の割合 | % | 85% | 2023年に排出された新品衣類のうち、退蔵由来の割合 | 環境省「令和6年度消費者アンケート（ストック調査）」 | B |
| H | 家庭からの排出（合計） | | kt | 631 | 家庭から手放される衣類の総量（J-1～J-6の合計） | | - |
| | 家庭から手放される衣類の総量（※C to Cリユース除く）（D-1+D-2+H） | | kt | 726 | 家庭からの排出（合計）+再販売（リユースショップ・古着屋） | | - |
| | 家庭から手放される衣類の総量（D-1+D-2+E+H） | | kt | 796 | 家庭からの排出（合計）+再販売（リユースショップ・古着屋）+C to Cリユース（合計） | | - |

I : 事業者からの回収・収集 (1/3)

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|--------------------------|----------------------|-----|-------|---|------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| I-1 | 販売業者（アパレル等）の在庫処分業者への引き渡し | | kt | 3 | 在庫処分業者への引き渡し（当期仕入） + 在庫処分業者への引き渡し（期首在庫） | | |
| | | 国内新規供給量 (A-1+A-2) | kt | 821 | | | - |
| | | 未消化率（当期仕入） | % | 14.9% | 100%から「当期仕入の消化率（当期仕入の量による重みづけ平均、85.1%）」を除いた割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 在庫処分業者への引き渡し割合（当期仕入） | % | 1.2% | 「在庫処分業者への売却」と回答された割合 | | |
| | | 在庫処分業者への引き渡し（当期仕入） | kt | 2 | 期首在庫の量（推計値）×未消化率（当期仕入）×在庫処分業者への引き渡し割合（当期仕入） | | - |
| | | 期首在庫の量（推計値） | kt | 148 | | | - |
| | | 未消化率（期首在庫） | % | 24.1% | 100%から「期首在庫の消化率（期首在庫の量による重みづけ平均、75.9%）」を除いた割合 | | - |
| | | 在庫処分業者への引き渡し割合（期首在庫） | % | 3.5% | 「在庫処分業者への売却」と回答された割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 在庫処分業者への引き渡し（期首在庫） | kt | 1 | 期首在庫の量（推計値）×未消化率（期首在庫）×在庫処分業者への引き渡し割合（期首在庫） | | - |

I : 事業者からの回収・収集 (2/3)

<データ精度>

- A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
- B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
- C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
- D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|-----------------------------|-------------------|-----|-------|---|--|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| I-2 | 販売業者（アパレル等）由来の産業廃棄物収集量 | | kt | 0 | 焼却・埋立（当期仕入）+焼却・埋立（期首在庫） | | - |
| | | 国内新規供給量（A-1+A-2） | kt | 821 | | | - |
| | | 未消化率（当期仕入） | % | 14.9% | 100%から「当期仕入の消化率（当期仕入の量による重みづけ平均、85.1%）」を除いた割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 焼却・埋立割合（当期仕入） | % | 0.0% | 「焼却・埋立」と回答された割合 | | |
| | | 焼却・埋立（当期仕入） | kt | 0 | 期首在庫の量（推計値）×未消化率（当期仕入）×焼却・埋立割合（当期仕入） | | - |
| | | 期首在庫の量（推計値） | kt | 148 | | | - |
| | | 未消化率（期首在庫） | % | 24.1% | 100%から「期首在庫の消化率（期首在庫の量による重みづけ平均、75.9%）」を除いた割合 | | - |
| | | 焼却・埋立割合（期首在庫） | % | 0.7% | 「焼却・埋立」と回答された割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 焼却・埋立（期首在庫） | kt | 0 | 期首在庫の量（推計値）×未消化率（期首在庫）×焼却・埋立割合（期首在庫） | | - |
| I-3 | B to Bリユースを行う事業者由来の産業廃棄物収集量 | | kt | - | 実態が不明であり、今年度は推計を行わない。 | | - |
| I-4 | 事業者由来の産業廃棄物収集量 | | kt | 29 | 事業者向け新品衣類の販売（B-1）×産業廃棄物として収集される割合 | | - |
| | | 事業者向け新品衣類の販売（B-1） | kt | 41 | | | - |
| | | 産業廃棄物として収集される割合 | % | 72% | 排出者の排出割合（2021年度調査）と回収者の回収後の取扱割合（2023年度調査）を基にした推計値。 ※社数ベース | ・日本ユニフォーム協議会「ユニフォーム業界のリサイクルに関する実態調査（2023年度）」 ・日本ユニフォームセンター「2021年度 意識調査「ユニフォームにおけるSDGsへの意識」」 | B |

I : 事業者からの回収・収集 (3/3)

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|------------------------------------|----------------------------------|-----|-------|---|--|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| I-5 | B to Cリユース事業者(リユースショップ)由来の産業廃棄物収集量 | | kt | 1 | B to Cリユース事業者(リユースショップ)の廃棄 (G-4) × 産業廃棄物としての処理割合 | | - |
| | | B to Cリユース事業者(リユースショップ)の廃棄 (G-4) | kt | 1 | | | - |
| | | 産業廃棄物として収集される割合 | % | 100% | 100%産廃処理されていると仮定 | | D |
| I-6 | 販売業者(アパレル等)由来の一般廃棄物収集量 | | kt | 0 | 販売業者(アパレル等)の排出 (G-1+G-2) × 一般廃棄物として収集される割合 | | - |
| | | 販売業者(アパレル等)の排出 (G-1+G-2) | kt | 3 | | | - |
| | | 一般廃棄物として収集される割合 | % | 0% | 100%産廃処理されていると仮定 | | D |
| I-7 | B to Bリユースを行う事業者由来の一般廃棄物収集量 | | kt | - | 実態が不明であり、今年度は推計を行わない。 | | - |
| I-8 | 事業者由来の一般廃棄物収集量 | | kt | 11 | 事業者向け新品衣類の販売 (B-1) × 一般廃棄物として収集される割合 | | - |
| | | 事業者向け新品衣類の販売 (B-1) | kt | 41 | | | - |
| | | 一般廃棄物として収集される割合 | % | 27% | 事業者アンケート結果より、「貸与された個人が個別に廃棄処理」と回答した割合を使用。 (「その他」の回答を除いて補正) ※社数ベース | 日本ユニフォームセンター「2021年度 意識調査「ユニフォームにおけるSDGsへの意識」 | B |
| I-9 | B to Cリユース事業者(リユースショップ)由来の一般廃棄物収集量 | | kt | 0 | B to Cリユース事業者(リユースショップ)の廃棄 (G-4) × 一般廃棄物として収集される割合 | | - |
| | | B to Cリユース事業者(リユースショップ)の廃棄 (G-4) | kt | 1 | | | - |
| | | 一般廃棄物として収集される割合 | % | 0% | 100%産廃処理されていると仮定 | | D |

J : 家庭からの回収・収集 (1/3)

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|-------------------------|-------------------------------|-----|--------|---|---------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| J-1 | 一般廃棄物（可燃・不燃・混合ごみ）としての収集 | | kt | 438 | 生活系ごみ搬入量（可燃ごみ・不燃ごみ・混合ごみ）×可燃・不燃ごみに占める繊維類の割合×繊維類に占める衣類の割合 | | - |
| | | 生活系ごみ収集量+直接搬入量（可燃ごみ） | kt | 18,329 | | | |
| | | 生活系ごみ収集量+直接搬入量（不燃ごみ） | kt | 979 | 把握可能な最新データを参照（2025年は2023年度実績） | 環境省「一般廃棄物処理実態調査」 | A |
| | | 生活系ごみ収集量+直接搬入量（混合ごみ） | kt | 1,522 | | | |
| | | 可燃・不燃ごみ・混合ごみに占める繊維類の割合 | % | 3.6% | 調査結果を踏まえ、可燃・不燃ごみ・混合ごみに占める繊維類の割合（湿重量ベース、過去5年間の移動平均）を算出 | 環境省「容器包装廃棄物の使用・排出実態調査の概要」 | B |
| | | 家庭ごみの繊維類に占める衣類の割合（可燃・不燃・混合ごみ） | % | 58% | 「可燃ごみの繊維類の中の古着の割合」に加え、「その他（汚れ・破れたもの等）」を古着：古布の比率で按分し、合算（湿重量ベース）。令和6・7年度調査の平均値・ | 環境省「容器包装廃棄物の使用・排出実態調査の概要」 | B |
| J-2 | 一般廃棄物（資源物）としての収集 | | kt | 104 | (直接資源化量（布類）+中間処理後再生利用量（布類）)×家庭ごみの繊維類に占める衣類の割合 | | - |
| | | 直接資源化量（布類） | kt | 83 | 把握可能な最新データを参照（2025年は2023年度実績） | | |
| | | 中間処理後再生利用量（布類） | kt | 38 | 把握可能な最新データを参照（2025年は2023年度実績） ※中間処理後再生利用量を直接資源化量と同様の扱いとする。 | 環境省「一般廃棄物処理実態調査」 | A |
| | | 家庭ごみの繊維類に占める衣類の割合（資源ごみ） | % | 86% | 「資源ごみの繊維類の中の古着の割合」に加え、「その他（汚れ・破れたもの等）」を古着：古布の比率で按分し、合算（湿重量ベース）。令和6・7年度調査の平均値・ | 環境省「容器包装廃棄物の使用・排出実態調査の概要」 | B |

J : 家庭からの回収・収集 (2/3)

<データ精度>

- A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
- B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
- C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
- D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|-------|------------------------------|-----|-------|---|---------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| J-3 | 集団回収 | | kt | 45 | 布類の集団回収量×家庭ごみの繊維類に占める衣類の割合 | | - |
| | | 消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | kt | 38 | 消費者アンケートより性別年代別にウエイトバック集計し、1人あたりの枚数を推計。日本全国の人口（2025年住民基本台帳）を基に、全国に拡大推計。 | 環境省「令和7年度消費者アンケート」 | B |
| | | 集団回収量（布類） | kt | 53 | 把握可能な最新データを参照（2025年は2023年度実績） | 環境省「一般廃棄物処理実態調査」 | A |
| | | 家庭ごみの繊維類に占める衣類の割合（資源ごみ） | % | 86% | 「資源ごみの繊維類の中の古着の割合」に加え、「その他（汚れ・破れたもの等）」を古着：古布の比率で按分し、合算（湿重量ベース）。令和6・7年度調査の平均値。 | 環境省「容器包装廃棄物の使用・排出実態調査の概要」 | B |
| | | 消費者アンケート→統計値への補正係数（集団回収量ベース） | % | 120% | 集団回収量（布類）÷消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | | - |
| J-4 | 民間回収 | | kt | 21 | 消費者アンケートを基にした推計値×統計値への補正係数 | | - |
| | | 消費者アンケートを基に推計した民間回収量 | kt | 17 | 消費者アンケートより性別年代別にウエイトバック集計し、1人あたりの枚数を推計。日本全国の人口（2025年住民基本台帳）を基に、全国に拡大推計。 | 環境省「令和7年度消費者アンケート」 | B |
| | | 統計値への補正係数 | % | 120% | 集団回収量（布類）÷消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | | - |

J : 家庭からの回収・収集 (3/3)

<データ精度>

- A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
- B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
- C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
- D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|-------------------|---------------------|-----|-------|---|--------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| J-5 | 下取り | | kt | 17 | 消費者アンケートを基にした推計値×統計値への補正係数 | | - |
| | | 消費者アンケートを基に推計した下取り量 | kt | 14 | 消費者アンケートより性別年代別にウエイトバック集計し、1人あたりの枚数を推計。日本全国の人口（2025年住民基本台帳）を基に、全国に拡大推計。 | 環境省「令和7年度消費者アンケート」 | B |
| | | 統計値への補正係数 | % | 120% | 集団回収量（布類）÷消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | | - |
| J-6 | 海外への寄付 | 消費者アンケートを基に推計した寄付量 | kt | 6 | 消費者アンケートを基にした推計値×統計値への補正係数 | | - |
| | | 消費者アンケートを基に推計した寄付量 | kt | 5 | 消費者アンケートより性別年代別にウエイトバック集計し、1人あたりの枚数を推計。日本全国の人口（2025年住民基本台帳）を基に、全国に拡大推計。 | 環境省「令和7年度消費者アンケート」 | B |
| | | 統計値への補正係数 | % | 120% | 集団回収量（布類）÷消費者アンケートを基に推計した集団回収量 | | - |
| | 家庭から回収・収集される衣類の総量 | | kt | 631 | 一般廃棄物（可燃・不燃）としての収集+一般廃棄物（資源物）としての収集+集団回収+民間回収+下取り+海外への寄付 | | - |

K : 回収事業者による選別

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|----------------------------------|-------------------------------|-----|------------------------------|---|--|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| K-1 | 販売業者（アパレル等）の在庫の選別 | | kt | 3 | 販売業者（アパレル等）の在庫処分業者への引き渡しー在庫処分業者由来のサーマルリカバリー | | - |
| | | 販売業者（アパレル等）の在庫処分業者への引き渡し（I-1） | kt | 3 | | | - |
| | | サーマルリカバリー割合 | % | 7% | 「エネルギー回収」と回答した割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| K-2 | 産業廃棄物の選別 | | kt | 4 | 産業廃棄物の収集量-産業廃棄物由来の焼却・サーマルリカバリー | | - |
| | | 産業廃棄物の収集量（I-2+I-3+I-4+I-5） | kt | 30 | | | - |
| | | 収集量のうち焼却される割合 | % | 85% | | | B |
| | | サーマルリカバリー割合 ※事業者からの排出分 | % | 3% | 排出者の排出割合（2021年度調査）と回収者の回収後の取扱割合（2023年度調査）を基にした推計値。 ※社数ベース | ・日本ユニフォーム協議会「ユニフォーム業界のリサイクルに関する実態調査（2023年度）」 ・日本ユニフォームセンター「2021年度 意識調査「ユニフォームにおけるSDGsへの意識」」 | |
| K-3 | 一般廃棄物（資源物）の選別 | kt | 104 | 「一般廃棄物（資源物）としての収集（J-2）」に等しい。 | | - | |
| K-4 | 集団回収の選別 | kt | 45 | 「集団回収（J-3）」に等しい。 | | - | |
| K-5 | 民間回収の選別 | kt | 21 | 「民間回収（J-4）」に等しい。 | | - | |
| K-6 | 下取りの選別 | kt | 17 | 「下取り（J-5）」に等しい。 | | - | |
| K-7 | 海外への寄付の選別 | kt | 6 | 「海外からの寄付（J-6）」に等しい。 | | - | |
| | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4） | kt | 149 | 資源回収量+集団回収量 | | - | |
| | 家庭から小売事業者等への投入量（K-5+K-6） | kt | 37 | 民間回収量+下取り量 | | - | |

L : ケミカルリサイクル

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|------------------------|-------------------------------|-----|-------|---|--|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| L | ケミカルリサイクル（合計）（L-1+L-2） | | kt | 2 | 故繊維事業者の回収物のケミカルリサイクル（化学繊維リサイクル）※家庭からの排出分（L-1'）+販売業者（アパレル等）の在庫処分業者への引き渡し（I-1）×化学繊維リサイクル割合+産業廃棄物の収集量（I-2+I-3+I-4+I-5）×化学繊維リサイクル割合※事業者からの排出分 | | - |
| | | ケミカルリサイクル（L'）※家庭からの排出分 | kt | 1 | | | - |
| | | 販売業者（アパレル等）の在庫処分業者への引き渡し（I-1） | kt | 3 | | | - |
| | | 化学繊維リサイクル割合 | % | 0% | 「ポリエステル再生原料化」と回答した割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 産業廃棄物の収集量（I-2+I-3+I-4+I-5） | kt | 30 | | | - |
| | | 化学繊維リサイクル割合※事業者からの排出分 | % | 3% | 排出者の排出割合（2021年度調査）と回収者の回収後の取扱割合（2023年度調査）を基にした推計値。 ※社数ベース | ・日本ユニフォーム協議会「ユニフォーム業界のリサイクルに関する実態調査（2023年度）」 ・日本ユニフォームセンター「2021年度 意識調査「ユニフォームにおけるSDGsへの意識」」 | B |

L' : ケミカルリサイクル

<データ精度>

- A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
- B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
- C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
- D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|---------------------------------------|----------------------------------|-----|-------|---|---------------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| L' | ケミカルリサイクル（合計）（L-1'+L-2'） ※家庭からの排出分 | | kt | 1 | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4）×化学繊維リサイクル割合+小売事業者等への投入量（K-5+K-6）×化学繊維リサイクル割合 | | - |
| | | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4） | kt | 149 | | | - |
| | | 化学繊維リサイクル割合 | % | 0% | 故繊維事業者アンケートの回答のうち、業務範囲が「回収」のみの事業者を除き、年間取扱量と処理割合から推計した年間処理量の推計割合。 | 環境省「令和5年度故繊維事業者アンケート」 | B |
| | | 小売事業者等への投入量（K-5+K-6） | kt | 37 | | | - |
| | | 化学繊維リサイクル割合 | % | 1% | 「ポリエステル等再生原料」に選別された割合 | 「サステナブルファッション・プラットフォーム協議会」提供データ | C |

M : マテリアルリサイクル

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|---------------------------------|---|-----|-------|---|--|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| M | マテリアルリサイクル（合計） （M-1+M-2+M-3） | | kt | 64 | 故繊維事業者の回収物のマテリアルリサイクル ※家庭からの排出分（M'）+販売業者（アパレル等）の在庫処分業者への引き渡し（I-1）×マテリアルリサイクル（ウエス化・反毛化）割合+産業廃棄物の収集量（I-2+I-3+I-4+I-5）×マテリアルリサイクル割合※事業者からの排出分 | | - |
| | | マテリアルリサイクル（合計） （M-1'+M-2'+M-3'） ※家庭からの排出分 | kt | 60 | | | - |
| | | 販売業者（アパレル等）の在庫処分業者への引き渡し（I-1） | kt | 3 | | | - |
| | | ウエス化割合 | % | 1% | 「ウエス化」と回答した割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 反毛化割合 | % | 20% | 「反毛化」と回答した割合 | | |
| | | 産業廃棄物の収集量 （I-2+I-3+I-4+I-5） | kt | 30 | | | - |
| | | マテリアルリサイクル割合 ※事業者からの排出分 | | 9% | 排出者の排出割合（2021年度調査）と回収者の回収後の取扱割合（2023年度調査）を基にした推計値。 ※社数ベース | ・日本ユニフォーム協議会「ユニフォーム業界のリサイクルに関する実態調査（2023年度）」 ・日本ユニフォームセンター「2021年度 意識調査「ユニフォームにおけるSDGsへの意識」」 | B |

M' : マテリアルリサイクル (1/2)

<データ精度>

- A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
- B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
- C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
- D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|------|-------------------|----------------------------------|-----|-------|---|---------------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| M-1' | ウエス化 ※家庭からの排出分 | | kt | 36 | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4）×ウエス化割合+小売事業者等への投入量（K-5+K-6）×ウエス化割合 | | - |
| | | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4） | kt | 149 | | | - |
| | | ウエス化割合 | % | 22% | 故繊維事業者アンケートの回答のうち、業務範囲が「回収」のみの事業者を除き、年間取扱量と処理割合から推計した年間処理量の推計割合。 | 環境省「令和5年度故繊維事業者アンケート」 | B |
| | | 小売事業者等への投入量（K-5+K-6） | kt | 37 | | | - |
| | | ウエス化割合 | % | 6% | 「ウエス製品」に選別された割合 | 「サステナブルファッション・プラットフォーム協議会」提供データ | C |
| M-2' | 反毛化 ※家庭からの排出分 | | kt | 25 | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4）×反毛化割合+小売事業者等への投入量（K-5+K-6）×反毛化割合 | | - |
| | | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4） | kt | 149 | | | - |
| | | 反毛化割合 | % | 15% | 故繊維事業者アンケートの回答のうち、業務範囲が「回収」のみの事業者を除き、年間取扱量と処理割合から推計した年間処理量の推計割合。 | 環境省「令和5年度故繊維事業者アンケート」 | B |
| | | 小売事業者等への投入量（K-5+K-6） | kt | 37 | | | - |
| | | 反毛化割合 | % | 8% | 「反毛材原料」に選別された割合 | 「サステナブルファッション・プラットフォーム協議会」提供データ | C |

M' : マテリアルリサイクル (2/2)

<データ精度>

- A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
- B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
- C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
- D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|------|---|----------------------------------|-----|-------|---|-----------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| M-3' | その他のマテリアルリサイクル ※家庭からの排出分 | | kt | 0 | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4）×その他のマテリアルリサイクル割合+小売事業者等への投入量（K-5+K-6）×その他のマテリアルリサイクル割合 | | - |
| | | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4） | kt | 149 | | | - |
| | | その他のマテリアルリサイクル割合 | % | 0% | 主たるリサイクル手法ではなく、アンケートから詳細な割合が不明なため、今年度の推計では0%とする。 | 環境省「令和5年度故繊維事業者アンケート」 | B |
| | | 小売事業者等への投入量（K-5+K-6） | kt | 37 | | | - |
| | | その他のマテリアルリサイクル割合 | % | 0% | 該当データが不明のため、今年度の推計では0%とする。 | | - |
| M' | マテリアルリサイクル（合計） （M-1'+M-2'+M-3'） ※家庭からの排出分 | | kt | 60 | | | - |

N : 中古衣類の海外輸出

<データ精度>
 A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
 B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
 C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
 D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|-----------------------------------|--|-----|-------|---|------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| N-1 | 中古衣料の輸出 | | kt | 98 | 故繊維事業者が回収した衣類のリユース・リサイクル向け輸出 (N-1') + 販売業者 (アパレル等) の在庫処分業者への引き渡し (I-1) × 海外輸出割合 | | - |
| | | 故繊維事業者が回収した衣類のリユース・リサイクル向け輸出 (N-1') ※家庭からの排出分 | kt | 97 | | | - |
| | | 販売業者 (アパレル等) の在庫処分業者への引き渡し (I-1) | kt | 3 | | | - |
| | | 海外輸出割合 | % | 12% | 「海外への輸出」と回答した割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 産業廃棄物の収集量 (I-2+I-3+I-4+I-5) | kt | 30 | | | - |
| | | 海外向け中古衣料割合 ※事業者からの排出分 | % | 0% | 事業者からの排出分の海外輸出の実態が不明であり、今年度の推計では0とする。 | | D |
| N-2 | B to Cリユース事業者(リユースショップ)が回収した衣類の輸出 | - | - | - | 実態が不明であり、今年度は推計を行わない。 | | - |

N' : 中古衣類の海外輸出

<データ精度>

- A : 悉皆統計（政府統計）に基づく推計
- B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ（消費者アンケート調査等）に基づく推計
- C : 妥当性が比較的高いデータ（ヒアリング・文献等）に基づく推計
- D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|------|----------------------|----------------------------------|-----|-------|---|---------------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| N-1' | 中古衣料の輸出 ※家庭からの排出分 | | kt | 97 | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4）×海外向け中古衣料割合+小売事業者等への投入量（K-5+K-6）×海外向け中古衣料割合+海外への寄付（K-7） | | - |
| | | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4） | kt | 149 | | | - |
| | | 海外向け中古衣料割合 | % | 42% | 故繊維事業者アンケートの回答のうち、業務範囲が「回収」のみの事業者を除き、年間取扱量と処理割合から推計した年間処理量の推計割合。 | 環境省「令和5年度故繊維事業者アンケート」 | B |
| | | 小売事業者等への投入量（K-5+K-6） | kt | 37 | | | - |
| | | 海外向け中古衣料割合 | % | 78% | リユースのうち「輸出」に選別された割合 | 「サステナブルファッション・プラットフォーム協議会」提供データ | C |
| | | 海外への寄付（K-7） | kt | 6 | | | - |

O : 未利用 (サーマルリカバリー・焼却・埋立) (1/3)

<データ精度>
 A: 悉皆統計 (政府統計) に基づく推計
 B: 代表性・妥当性が比較的高いデータ (消費者アンケート調査等) に基づく推計
 C: 妥当性が比較的高いデータ (ヒアリング・文献等) に基づく推計
 D: 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|------------|--|-----|-------|--|---|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| O-1 | 産業廃棄物由来の焼却 | | kt | 26 | 産業廃棄物の収集量×産業廃棄物の焼却割合 | | - |
| | | 産業廃棄物の収集量 (I-2+I-3+I-4+I-5) | kt | 30 | | | - |
| | | 収集量のうち焼却される割合 | % | 85% | 排出者の排出割合 (2021年度調査) と回収者の回収後の取扱割合 (2023年度調査) を基にした推計値。 ※社数ベース | ・日本ユニフォーム協議会「ユニフォーム業界のリサイクルに関する実態調査 (2023年度)」 ・日本ユニフォームセンター「2021年度 意識調査「ユニフォームにおけるSDGsへの意識」」 | B |
| O-2 | 一般廃棄物由来の焼却 | | kt | 449 | 一般廃棄物 (可燃・不燃・混合ごみ) としての収集 (J-1) + 販売業者 (アパレル等) 由来の一般廃棄物収集量 (I-6) + 事業者由来の一般廃棄物収集量 (I-8) + B to Cリユース事業者 (リユースショップ) 由来の一般廃棄物収集量 (I-9) | | - |
| | | 一般廃棄物 (可燃・不燃・混合ごみ) としての収集 (J-1) | kt | 438 | | | - |
| | | 販売業者 (アパレル等) 由来の一般廃棄物収集量 (I-6) | kt | 0 | | | - |
| | | B to Bリユースを行う事業者由来の一般廃棄物収集量 (I-7) | kt | - | | | - |
| | | 事業者由来の一般廃棄物収集量 (I-8) | kt | 11 | | | - |
| | | B to Cリユース事業者 (リユースショップ) 由来の一般廃棄物収集量 (I-9) | kt | 0 | | | - |

O : 未利用 (サーマルリカバリー・焼却・埋立) (2/3)

<データ精度>
 A: 悉皆統計 (政府統計) に基づく推計
 B: 代表性・妥当性が比較的高いデータ (消費者アンケート調査等) に基づく推計
 C: 妥当性が比較的高いデータ (ヒアリング・文献等) に基づく推計
 D: 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|------------------------|----------------------------------|-----|-------|--|---|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| O-3 | 故繊維事業者・在庫処分業者の選別由来の焼却等 | | kt | 23 | 故繊維事業者の選別由来の焼却等※家庭からの排出分 (O-3') + 産業廃棄物の収集量 (I-2+I-3+I-4+I-5) ×サーマルリカバリー割合※事業者からの排出分 + 販売業者 (アパレル等) の在庫処分業者への引き渡し (I-1) ×未利用 (エネルギー回収・廃棄物処理) 割合 ※産業廃棄物については、選別後の焼却はO-1に統合し、サーマルリカバリーのみO-3に計上している。 | | - |
| | | 故繊維事業者の選別由来の焼却等 (O-3') | kt | 22 | | | - |
| | | 産業廃棄物の収集量 (I-2+I-3+I-4+I-5) | kt | 30 | | | - |
| | | サーマルリカバリー割合 ※事業者からの排出分 | % | 3% | 排出者の排出割合 (2021年度調査) と回収者の回収後の取扱割合 (2023年度調査) を基にした推計値。 ※社数ベース | ・日本ユニフォーム協議会「ユニフォーム業界のリサイクルに関する実態調査 (2023年度)」 ・日本ユニフォームセンター「2021年度 意識調査「ユニフォームにおけるSDGsへの意識」」 | B |
| | | 販売業者 (アパレル等) の在庫処分業者への引き渡し (I-1) | kt | 3 | | | - |
| | | エネルギー回収割合 | % | 7% | 「エネルギー回収」と回答した割合 | 環境省「令和7年度アパレル事業者アンケート」 | B |
| | | 廃棄物処理割合 | % | 0% | 「廃棄物処理」と回答した割合 | | |

0 : 未利用 (サーマルリカバリー・焼却・埋立) (3/3)

<データ精度>
 A: 悉皆統計 (政府統計) に基づく推計
 B: 代表性・妥当性が比較的高いデータ (消費者アンケート調査等) に基づく推計
 C: 妥当性が比較的高いデータ (ヒアリング・文献等) に基づく推計
 D: 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|-----|----------------------------------|---------------------|-----|-------|---|------------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| O-4 | ケミカルリサイクル由来の焼却等 | | kt | 0 | ケミカルリサイクルへの投入量 (L) × 残渣割合 | | - |
| | | ケミカルリサイクルへの投入量 (L) | kt | 2 | | | - |
| | | 残渣割合 | % | 2% | 組成調査の分類名「衣料」「綿製品の肌着、Tシャツ」、「身の回り品」に占める非繊維 (ファスナー・ボタン等) の割合 | 2021年度京都市家庭ごみ細組成調査における京大独自調査 | B |
| O-5 | マテリアルリサイクル由来の焼却等 | | kt | 1 | マテリアルリサイクルへの投入量 (M) × 残渣割合 | | - |
| | | マテリアルリサイクルへの投入量 (M) | kt | 64 | | | - |
| | | 残渣割合 | % | 2% | 組成調査の分類名「衣料」「綿製品の肌着、Tシャツ」、「身の回り品」に占める非繊維 (ファスナー・ボタン等) の割合 | 2021年度京都市家庭ごみ細組成調査における京大独自調査 | B |
| O | 最終的に焼却される量 (O-1+O-2+O-3+O-4+O-5) | | kt | 499 | | | - |

O'：未利用（サーマルリカバリー・焼却・埋立）（1/2）

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|------|------------|----------------------------------|-----|-------|---|---------------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| O-2' | 一般廃棄物由来の焼却 | | kt | 438 | J-1に等しい。 | | - |
| O-3' | 選別由来の焼却等 | | kt | 22 | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4）×（焼却割合+サーマルリカバリー割合）+小売事業者等への投入量（K-5+K-6）×（焼却割合+サーマルリカバリー割合） | | - |
| | | 家庭から回収事業者（故繊維事業者等）への投入量（K-3+K-4） | kt | 149 | | | - |
| | | 焼却割合 | % | 5% | 故繊維事業者アンケートの回答のうち、業務範囲が「回収」のみの事業者を除き、年間取扱量と処理割合から推計した年間処理量の推計割合。 | 環境省「令和5年度故繊維事業者アンケート」 | B |
| | | サーマルリカバリー割合 | % | 9% | | | |
| | | 小売事業者等への投入量（K-5+K-6） | kt | 37 | | | - |
| | | 焼却割合 | % | 0% | 該当なし | 「サステナブルファッション・プラットフォーム協議会」提供データ | C |
| | | サーマルリカバリー割合 | % | 2% | 「サーマルサイクル」に選別された割合 | | |

O' : 未利用 (サーマルリカバリー・焼却・埋立) (2/2)

<データ精度>

- A : 悉皆統計 (政府統計) に基づく推計
- B : 代表性・妥当性が比較的高いデータ (消費者アンケート調査等) に基づく推計
- C : 妥当性が比較的高いデータ (ヒアリング・文献等) に基づく推計
- D : 独自仮定に基づく推計又は独自仮定に基づくデータを含む推計

| フロー | プロセス等 | データ項目 | データ | | | | データ精度 |
|------|----------------------------------|----------------------|-----|-------|---|------------------------------|-------|
| | | | 単位 | 2025年 | 算出方法(2025年) | データ出典 | |
| O-4' | ケミカルリサイクル由来の焼却等 | | kt | 0 | ケミカルリサイクルへの投入量 (L') × 残渣割合 | | - |
| | | ケミカルリサイクルへの投入量 (L') | kt | 1 | | | - |
| | | 残渣割合 | % | 2% | 組成調査の分類名「衣料」「綿製品の肌着、Tシャツ」、「身の回り品」に占める非繊維 (ファスナー・ボタン等) の割合 | 2021年度京都市家庭ごみ細組成調査における京大独自調査 | B |
| O-5' | マテリアルリサイクル由来の焼却等 | | kt | 1 | マテリアルリサイクルへの投入量 (M') × 残渣割合 | | - |
| | | マテリアルリサイクルへの投入量 (M') | kt | 60 | | | - |
| | | 残渣割合 | % | 2% | 組成調査の分類名「衣料」「綿製品の肌着、Tシャツ」、「身の回り品」に占める非繊維 (ファスナー・ボタン等) の割合 | 2021年度京都市家庭ごみ細組成調査における京大独自調査 | B |
| O' | 最終的に焼却される量 (O-2'+O-3'+O-4'+O-5') | | kt | 461 | | | - |

【参考】

SUSTAINABLE FASHION

**ホームページ掲載データの
算出方法**

生活者が服を手放す手段の分布、手放した後の服の行方

※手放される衣類の総量（796kt）を100%としたときの各値の割合

| 項目 | マテリアルフローとの対応 | データ | | 手放される衣類に占める割合※ | 割合(合計) | 算出方法 | |
|------------|-----------------|-------------------------|-------|----------------|--------|--|--|
| | | 単位 | 2025年 | | | | |
| 手放される衣類の総量 | D-1+D-2+E+H | kt | 796 | 100% | 100% | リユースショップ等へ販売した量 (D-1+D-2) + C to Cリユース合計 (E) + 家庭から回収・収集される衣類の総量 (H) | |
| 手放す手段 | 古着として販売 | D-1+D-2+E-2+E-3+E-4+E-5 | kt | 142 | 18% | 100% | リユースショップ等へ販売した量 (D-1+D-2) + C to Cリユースで販売した量 (E-2+E-3+E-4+E-5) |
| | 譲渡・寄付 | E-1 | kt | 23 | 3% | | 親類や友人へ譲渡した量 (E-1) |
| | 行政回収 | J-2 | | 104 | 13% | | 行政回収 (J-2) |
| | 集団回収 | J-3 | kt | 45 | 6% | | 集団回収 (J-3) |
| | 民間回収等 | J-4+J-5+J-6 | kt | 43 | 5% | | 民間回収 (J-4) + 下取り (J-5) + 海外への寄付 (J-6) |
| | 可燃・不燃・混合ごみとして廃棄 | J-1 | kt | 438 | 55% | | 一般廃棄物 (可燃・不燃・混合ごみ) としての収集 (J-1) |
| 手放した後の服の行方 | リユース | D-1+D-2+D-4'+E+N-1' | kt | 275 | 35% | 100% | 家庭からの中古衣類の販売 (合計) (D-1+D-2) + 故繊維事業者が回収した衣類の国内リユース※家庭からの排出分 (D-4') + C to Cリユース (合計) (E) + 故繊維事業者が回収した衣類の輸出 (N-1') |
| | リサイクル | L'+M'-O-4'-O-5' | kt | 60 | 7% | | ケミカルリサイクルへの投入 (L') + マテリアルリサイクルへの投入 (M7) - リサイクル由来の焼却等 (残渣分) (O-4'+O-5') |
| | 焼却等 | O' | kt | 461 | 58% | | 家庭から手放されて最終的に廃棄される衣類 (O') |

わかりやすい指標への換算（シェア用画像）

| 項目 | マテリアルフローとの対応 | データ | | 算出方法 |
|---|--------------|-------|--------------|--|
| | | 単位 | 2025年 | |
| 家庭から可燃・不燃・混合ごみとして手放され、1日あたりに焼却・埋め立てされる衣服の総量 | O'から推計 | t/Day | 1,264 | 家庭から手放されて最終的に廃棄される衣類（O'）÷年間日数（365日） |
| 大型トラックへの換算 | | 台分 | 126 | 1日あたりに焼却・埋め立てされる衣服の総量 ÷ 大型トラック重量（10t） |
| 所有している服を1年長く着ることによる廃棄量の削減量 | — | 万t | 5 | 家庭における衣類（中古品として入手したものを除く）のストック量の調査において、使用年数が1年延長する「寿命延長シナリオ」による排出量への影響を評価した場合の推計値 （出所）令和7年度「持続可能で循環型であるファッションに関する検討会」（第1回）資料3 |
| 衣服の供給量を20%減らすことによる生産量の抑制量 | A-1+A-2から推計 | 万t | 16 | 国内新規供給量（A-1+A-2）×20% |
| 東京タワーへの換算 | | 棟分 | 41 | 衣服の供給量を20%減らすことによる生産量の抑制量 ÷ 東京タワーの重量（約4,000t） |